

# 腹部CTを読み解こう！

## ～ 解剖から急性疾患の要点まで ～

現代医療において画像診断は必要不可欠な存在であり、例えて言うならば治療をする上での「地図」のようなものです。特にCTは、診断・治療の様々な場面で広く活用されています。そんな身近なCTですが、「どこから読んだらよいのか分からない」「見落としが心配」などの声も聞かれます。そのような不安を解消するための研修会を行い、基本解剖の復習と系統的読影の練習に加え、外科医の視点から急性疾患の読解術を紹介します。この機会にスキルアップを図ってみませんか？

### 記

日時：平成29年6月17日(土曜日) 午後1時から5時(予定)

場所：千葉大学医学部附属病院クリニカルスキルズセンター

対象：初期研修医の皆さん (CDドライブ付パソコンが必要です)

受講料：無料

定員：30名程度

※ 事前申し込みをお願いします。

※ 以前受講された方も再受講可能です。



申し込み・問い合わせ：

千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科 早野

電話 043-226-2110

メール k-hayano@chiba-u.jp

主催：千葉大学大学院先端応用外科・食道胃腸外科